

飯坂温泉  
ご当地歌手の  
播磨忠勝さんが  
やってきた



左手に持っているのは箬にトマトの特製マイク!?

の利いたスタッフが箬にそらいろの畑でとれた赤いトマトをつけて「はい、瞬戸感いながらも、しっかりと左手に持って、持ち歌の「飯坂の夜」を朗々 恩師の指揮で、飯坂中学校の校歌を全員で合唱。全員が直立不動となり、歌 いました。さすが昔取ったなんとかで、83歳の生徒を前に、96歳の元音楽教師はしっかりと背筋を伸ばし、生き生きと指揮をするん ですね。それにしても70年前の中学校の校歌、よく覚えていますねえ。醸芳中学校の校歌、だめだ、思い出せない。

そらいろの利用者で中学時代の恩師と70年ぶりに再開!!

飯坂温泉のご当地歌手・播磨忠勝さんとその同級生3人が、このほどそらいろデイにやってきました。実は、そらいろを利用している96歳のお婆さんが飯坂中学校で音楽の先生だった時の教え子が、播磨さんたちだということが判明!。ぜひ恩師に会いたいと、みんなと一緒にそらいろデイに慰問を兼ねてやってきたわけです。

到着した播磨さん一行は、まず70年ぶりに恩師とご対面。96歳にもかかわらず元気になっていることに驚き、スタスタ歩いていることに2度ビックリ。さっそく利用者さんたちの前で、自作詞の演歌「飯坂の夜」を歌っていただきました。

マイクのリクエストが播磨さんからありましたが、「そんな洒落たものはございません。そらいろではみんなアカペラで歌うんです!」と言いながらも、

締めは同級生4人と中学校校歌を直立不動で熱唱

持ち歌「飯坂の夜」を披露



「飯坂の夜」を歌う播磨さん



教え子達と記念撮影

マイクです!。さすがの播磨さんも一と歌っていただきました。このあとは、詞カードも見ずに1番、2番と歌って

今年も館沢にある大内一夫さんのバラ園にお出かけしました。青空のもと、満開のバラの花にうっとり。はいポーズ。



バラ園では  
はい  
ポーズ

特定非営利活動法人そらいろの令和4年度定期総会がこのほど開かれ、令和4年度の事業報告、決算および今年度の事業計画、予算案について承認されました。この後、懇親会が開かれ、久々に県外の役員や会員メンバー達も参加して、そらいろのこれからについて意見を交換しました。

今回の総会には、ノンフィクション作家の久田恵さんも参加され、翌日はメンバーたちと一緒に、そらいろ農園でジャガイモ堀を体験。コンテナ一杯に収穫したジャガイモに思わず笑顔になっていました。

そらいろ農園でジャガイモ堀を体験

ノンフィクション作家の久田恵さんも懇親会に参加

NPO法人  
そらいろの  
令和4年度総会  
無事に終了



ジャガイモ堀を楽しむメンバーたち

そらいろデイ  
空き情報

(令和5年7月25日現在)

	月	火	水	木	金	土	日
7時間以上8時間未満 定員8人	△	△	×	△	△	×	休
入浴	△	△	×	△	△	×	

◎=十分に空きがあります。○=空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、×の場合でもご相談ください。